

# 『普濟寺前住牒』について

川 口 高 風

普濟寺（浜松市広沢町）は、実質の開山（世代では五世）華藏義曇が康正元年（一四五五）四月一日に新豊院で示寂して以来、華藏の十三人の弟子が開いた十四カ寺の住職が輪番を勤めた。その十三師、十四カ寺を一括して普濟寺十三門派とよんでおり、次頁のようになる。その輪住帳を普濟寺に所蔵している。序に「広沢山普濟禪寺前住牒」とあり、外題は「當山前住牒」となっている。なお、『寒巖派の歴史と美術』（昭和六十一年十月 熊本県立美術館）七十八頁では『普濟寺前住牒』と称しているため、本稿でも『普濟寺前住牒』または『前住牒』と称した。序には、

広沢山普濟禪寺前住牒

前住牒古代雖有之処乱之時令紛失。自爾已來星霜

『普濟寺前住牒』について（川口）

幾季過畢。從夫取立改之入更無之。嗚呼苦哉。嗟嘆而福王寺格山逸叟再住時新儀改之置者也。後來現住之諸寺院此牒面可被置記者也。

とあり、本来、『前住牒』は存在したが、いつしか紛失してしまつた。そのため福王寺十世の格山応逸が延宝八年（一六八〇）の再住の時、新たに作成したのである。<sup>1</sup>

筆者は格山一人の筆でなく、複数の人が関係部分を書き入れているようである。格山以後も毎年必ず記入されたとはみられず、数年間、同筆者が続いている場合もある。

本書は墨書きで折本装、桐箱に納められており、箱表に朱漆銘で「広沢山普濟寺前住牒箱」とあり、蓋裏、箱底にも格山応逸の墨書き銘文が記されている。内容は野引枠内

『普濟寺前住牒』について（川口）

普濟寺 (華嚴義曇)	
円通寺 (名古屋市 永享年間 一四二九〜一四〇 曹洞宗に改宗)	誓海義本 (?〜一四七〇 大明禪師 誓海派の祖)
楞嚴寺 (愛知県刈谷市 応永二〇年 一四一三 開創)	利山義聡 (?〜一四五八? 利山派の祖)
新豊院 (静岡県浜松市 文明二年 一四七〇 開創)	透翁義能 (生没年不詳 透翁派の祖)
龍泉寺 (静岡県浜松市 享徳三年 一四五四 再興)	天礪義倫 (一四二六〜一四九三 天礪派の祖)
萬松寺 (愛知県岡崎市 永享十二年 一四四〇 開創)	龍沢永源 (?〜一四七九 龍沢派の祖)
宝鏡寺 (山梨県都留市 貞和二年 一三四六 開創?)	雞岳永金 (?〜一四六二? 雞岳派の祖)
妙嚴寺 (愛知県豊川市 嘉吉元年 一四四一 開創)	東海義易 (?〜一四九七 東海派の祖)
福王寺 (静岡県磐田市 文安元年 一四四四 曹洞宗に改宗)	天翁義一 (?〜一四八三 天翁派の祖)
法蔵寺 (愛知県渥美郡 開創年代不詳)	南嶺義薫 (?〜一四六四? 南嶺派の祖)
宿廬寺 (静岡県浜松市 文正元年 一四六六)	命天慶受 (一四二三〜一四九五 命天派の祖)
天林寺 (静岡県浜松市 文安二年 一四四五 開創)	傑堂義俊 (?〜一四八九 傑堂派の祖)
常光寺 (愛知県渥美郡 応仁二年 一四六八 開創)	傑堂義俊 (同 右)
西来院 (静岡県浜松市 正長元年 一四二八 開創)	月窓義運 (?〜一四五八? 月窓派の祖)
宗源院 (静岡県浜松市 応永二三年 一四一六 開創)	在天弘雲 (?〜一四七九? 在天派の祖)

に派名・寺名・住職名・初住再住などの別・在寺期間（七月二十八日―七月二十八日）が記されており、所々の頭註にその年の関係事項が記されている。そのため普濟寺に關する略年表のようなものである。

康正元年（一四五五）七月二十八日から翌二年まで勤めた円通寺開山誓海義本に始まり、明治四年から五年までの輪住である天林寺二十六世天庵中に至る四一七年間、輪住者四二四名の記録で、必ずしも順位が定まっていたのではなく、大体は各派が平等に入山しているようである。

本書の特徴をみると、第一は文明九年（一四七七）に従文明九年七月二十八日

久翁派當山前任 久翁 勤之

同十戊戌年

とあり、久翁が勤めている。久翁は「華藏義曇嗣法弟子戒法弟子之次第写」によれば、華藏の戒法の弟子の久翁曇永のことである。しかし、華藏の示寂後、同じく弟子の玉林、岩宗とともに相繼いで示寂したようであるが、文明九年には生存していたことが本書によって明らかになる。

次に、元禄十年（一六九七）は七月二十八日より十一月

『普濟寺前任牒』について（川口）

二十八日までを傑堂派の揚堂嚴策（天林寺十三世）、十一月二十八日から翌年三月二十八日までを在天派の喜明養悦宗源院十世）、三月二十八日より七月二十八日までを透翁派の星山豊前（新豊院）の三人が四カ月間宛輪住したことが明らかになる。

第三には、天明七年（一七八七）の誓海派の円通寺十六世龍重旭泉の後任に寛政元年の透翁派の新豊院十七世透網蜜玄、同二年の天礪派の天胤有桂がおり、その後、天明八年の利山派の道成本立が記されている。そのため道成本立が二年先の行に飛んで記されたのである。

第四は元和八年（一六二二）と弘化元年（一八四四）、安政元年（一八五四）の輪住が記されていない。これは記入もれか、それとも輪住がいなかったためであるうか不詳である。

各派より輪住を出した寺院をあげてみると、

(1) 誓海派 円通寺、法持寺、福重寺、常安寺、白毫寺、

医王寺、長樂寺

(2) 利山派 楞嚴寺

(3) 透翁派 善法寺、新豊院

『普濟寺前任牒』について（川口）

- (4) 天礪派 龍泉寺
  - (5) 龍沢派 萬松寺、永泉寺
  - (6) 雞岳派 宝鏡寺
  - (7) 東海派 妙嚴寺、常安寺、長興寺、光岳寺
  - (8) 天翁派 福王寺
  - (9) 南嶺派 法藏寺、普藏院
  - (10) 命天派 宿蘆寺
  - (11) 傑堂派 常光寺、萬歲院、天林寺
  - (12) 月窓派 西来院、延命寺
  - (13) 在天派 宗源院
- となり、続いて年次順と十三派順に分けて輪住をながめてみよう。

注

- (1) 『普濟寺前任牒』の従來の解題（『寒巖派の歴史と美術』（昭和六十一年十月 熊本県立美術館）七十八頁、『曹洞宗宗務庁』六十八頁）では、寛文八年（一六六八）～九年の輪住（再住）の時、作製したとあるが、格山の再住は延宝八年（一六八〇）であり、その時に作製したものである。それは延

宝八年の項に「此牒新添置之」と記されていることから明らかである。そのため従來の解題の年次は誤りといえる。

(2) 『寒巖派の歴史と美術』七十八頁。

(3) 『寒巖派の歴史と美術』十七、七十九頁。

(4) 横関了胤『江戸洞門政要』（昭和十三年十月 仏教社）一五四、一五五頁に相繼いで示されたことが記されている。

## 『普濟寺前住牒』の（年次順）と（十三派順）

（年次順）

## 凡例

- 一、『前住牒』を（年次順）と（十三派順）に分けて輪住をあげた。
- 一、輪住は正式の歴任を任職地よりあげ、『前住牒』に掲載の名は（ ）にあげた。
- 一、傑堂義俊は任職地によって潔堂とも記されている。そのため派としては「傑堂派」としたが、輪住名は任職地の字とした。
- 一、『前住牒』掲載の任職の世代が異なっている場合、現在の任職地の世代に直し、『前住牒』掲載の世代は（ ）にあげた。
- 一、（年次順）のNoは『前住牒』の輪住につけた通し番号である。続いて派、年次（西暦）、住、輪住名、任職地世代の順にあげた。住は初住、再住、三住、四住、継、延などに分けられるが、空白は初住のことである。
- 一、（十三派順）は最初に（年次順）の場合につけた輪住の通し番号である。No、年次（西暦）、住、輪住名、任職地世代の順にあげた。

『普濟寺前住牒』について（川口）

No.	派	年次（西暦）	住	輪住名	任職地世代
1	誓海派	康正元年（四四五）		誓海義本	円通寺開山
2	利山派	康正二年（四五六）		利山義聡	楞嚴寺開山
3	天礪派	長祿元年（四五七）		天礪義倫	龍泉寺開山
4	傑堂派	長祿二年（四五八）		潔堂義俊	常光寺開山
5	雞岳派	長祿三年（四五九）		雞岳永金	宝鏡寺開山
6	龍沢派	長祿四年（四六〇）		龍沢永源	萬松寺開山
7	東海派	寛正二年（四六一）		東海義易	妙嚴寺開山
8	天翁派	寛正三年（四六二）		天翁義一	福王寺開山
9	南嶺派	寛正四年（四六三）		南嶺義薫	法蔵寺開山
10	命天派	寛正五年（四六四）		命天慶受	宿蘆寺開山
11	月窓派	寛正六年（四六五）		月窓義運	西来院開山
12	在天派	文正元年（四六六）		在天弘運	宗源院開山 <sup>（三世）</sup>
13	誓海派	応仁元年（四六七）	再	誓海義本	円通寺開山
14	利山派	応仁二年（四六八）	再	利山義聡	楞嚴寺開山

15	傑堂派	文明元年(四九)		潔堂義俊	常光寺開山
16	傑堂派	文明二年(四七〇)	再	潔堂義俊	常光寺開山
17	透翁派	文明三年(四七一)		透翁義能	善法寺開山
18	命天派	文明四年(四七二)	再	命天慶受	宿蘆寺開山
19	東海派	文明五年(四七三)	再	東海義易	妙嚴寺開山
20	天礪派	文明六年(四七四)	再	天礪義倫	龍泉寺開山
21	天翁派	文明七年(四七五)	再	天翁義一	福王寺開山
22	南嶺派	文明八年(四七六)	再	南嶺義薰	法藏寺開山
23	久翁派	文明九年(四七七)		久翁曇永	
24	月窓派	文明十年(四七八)	再	月窓義運	西来院開山
25	月窓派	文明十一年(四七九)	繼	月窓義運	西来院開山
26	傑堂派	文明十二年(四八〇)	再	潔堂義俊	常光寺開山
27	誓海派	文明十三年(四八一)		明谷義光	円通寺二世
28	在天派	文明十四年(四八二)	再	在天弘運	宗源院開山 <sub>(二世)</sub>
29	透翁派	文明十五年(四八三)	再	透翁義能	善法寺開山
30	利山派	文明十六年(四八四)		花叟義栄	楞嚴寺二世
31	天礪派	文明十七年(四八五)		廣山義沢	龍泉寺二世
32	龍沢派	文明十八年(四八六)			明中広聡
33	雞岳派	長享元年(四八七)	再	雞岳永金	宝鏡寺開山
34	東海派	長享二年(四八八)		雲獄性慶	妙嚴寺二世
35	天翁派	長享三年(四八九)		命泉義龍	福王寺二世
36	南嶺派	延徳二年(四九〇)		賀傳受慶	法藏寺二世
37	命天派	延徳三年(四九一)		養年受信	宿蘆寺二世
38	傑堂派	明応元年(四九二)		太春元甫	萬歲院二世
39	傑堂派	明応二年(四九三)		竹印光忠 <sub>(三)</sub>	常光寺二世
40	月窓派	明応三年(四九四)		逸峰英俊	西来院二世
41	利山派	明応四年(四九五)		明海義周	楞嚴寺三世
42	透翁派	明応五年(四九六)		巨岳遼清	善法寺三世
43	天礪派	明応六年(四九七)		機雲義徹	龍泉寺三世
44	龍沢派	明応七年(四九八)		松山本貞	萬松寺三世
45	雞岳派	明応八年(四九九)		天融義通	宝鏡寺三世
46	東海派	明応九年(五〇〇)		笑岩義三	妙嚴寺三世
47	天翁派	文龜元年(五〇一)		高雲嶺崇	福王寺三世
48	南嶺派	文龜二年(五〇二)		威傳慶音	法藏寺三世



83	利山派	天文六年(一五七)	天室玄通	楞嚴寺五世
84	天礪派	天文七年(一五八)	一宗正榮	龍泉寺五世
85	龍沢派	天文八年(一五九)	笑傳周闇	萬松寺五世
86	雞岳派	天文九年(一六〇)	東陽 <sup>傳</sup> 得春	宝鏡寺五世
87	東海派	天文十年(一六一)	竹雄受貞	妙嚴寺五世
88	南嶺派	天文十一年(一六二)	盛月存翁	法藏寺五世
89	命天派	天文十二年(一六三)	明谷智淵	宿蘆寺五世
90	傑堂派	天文十三年(一六四)	明室円察	萬歲院五世
91	傑堂派	天文十四年(一六五)	田翁秀耕	常光寺五世
92	在天派	天文十五年(一六六)	大宋 <sup>傳</sup> 守慶	宗源院五世
93	誓海派	天文十六年(一六七)	再 天海孤舟	円通寺五世
94	利山派	天文十七年(一六八)	柏宗永 <sup>總</sup> 稔	楞嚴寺六世
95	天礪派	天文十八年(一六九)	説山義宣	龍泉寺六世
96	龍沢派	天文十九年(一七〇)	再 笑傳周闇	萬松寺五世
97	雞岳派	天文二十年(一七一)	天翁宗葩	宝鏡寺六世
98	東海派	天文二十一年(一七二)	州嶽舜伊	妙嚴寺六世
99	南嶺派	天文二十二年(一七三)	隆山宗興	法藏寺六世
100	命天派	天文二十三年(一七四)	再 明谷智淵	宿蘆寺五世
101	傑堂派	弘治元年(一五五)	噓庵麟咄	萬歲院六世
102	傑堂派	弘治二年(一五六)	山王俊 <sup>傳</sup> 徳	常光寺六世
103	月窓派	弘治三年(一五七)	再 瀧翁徳祐	西来院五世
104	在天派	永祿元年(一五六)	財庵禪貨	宗源院六世
105	傑堂派	永祿二年(一五九)	再 噓庵麟咄	萬歲院六世
106	利山派	永祿三年(一六〇)	古堂周鑑	楞嚴寺七世
107	龍沢派	永祿四年(一六一)	日龜珠永	萬松寺七世
108	雞岳派	永祿五年(一六二)	晦翁宗朔	宝鏡寺七世
109	天礪派	永祿六年(一六三)	天嶺義長	龍泉寺七世
110	東海派	永祿七年(一六四)	直心禪達	妙嚴寺七世
111	南嶺派	永祿八年(一六五)	了外元達	法藏寺七世
112	利山派	永祿九年(一六六)	再 古堂周鑑	楞嚴寺七世
113	傑堂派	永祿十年(一六七)	題 <sup>傳</sup> 叟秀察	萬歲院七世
114	傑堂派	永祿十一年(一六八)	委嚴源察	常光寺七世
115	在天派	永祿十二年(一六九)	虛谷泉廓	宗源院七世
116	月窓派	元龜元年(一七〇)	再 瀧翁徳祐	西来院五世



151	東海派	慶長十年(一六〇五)	再	妙嚴寺
152	傑堂派	慶長十一年(一六〇六)	再	恩海祥君 常光寺八世
153	誓海派	慶長十二年(一六〇七)	再	大洋宗吞 法持寺六世
154	天翁派	慶長十三年(一六〇八)	再	福王寺
155	傑堂派	慶長十四年(一六〇九)	再	題叟秀察 天林寺七世
156	利山派	慶長十五年(一六一〇)	再	才天存芸 楞嚴寺十世
157	天礪派	慶長十六年(一六一一)	再	玄庵秀頓 龍泉寺十世
158	雞岳派	慶長十七年(一六一二)	再	然室牛廓 宝鏡寺十世
159	東海派	慶長十八年(一六一三)	再	奥山玄達 妙嚴寺十世
160	誓海派	慶長十九年(一六一四)	再	円通寺
161	龍沢派	元和元年(一六二五)	再	萬松寺
162	透翁派	元和二年(一六二六)	再	新豊院
163	傑堂派	元和三年(一六二七)	再	参室芳久 常光寺九世
164	雞岳派	元和四年(一六二八)	再	宝鏡寺
165	月窓派	元和五年(一六二九)	再	輝州全旭 西来院六世
166	在天派	元和六年(一六三〇)	再	曹源院
167	誓海派	元和七年(一六三一)	再	嫩桂祖林 法持寺七世
168	傑堂派	元和九年(一六三三)	再	華雲順岳 常光寺十世
169	東海派	寛永元年(一六二四)	再	節山義春 妙嚴寺十一世
170	天翁派	寛永二年(一六二五)	再	角雄良逸 福王寺七世
171	命天派	寛永三年(一六二六)	再	月洲清吞 <sup>(洲)</sup> 宿蘆寺十世
172	傑堂派	寛永四年(一六二七)	再	揚山文策 天林寺八世
173	月窓派	寛永五年(一六二八)	再	超山貞宗 西来院七世
174	在天派	寛永六年(一六二九)	再	一溪千易 <sup>(休)</sup> 宗源院八世
175	誓海派	寛永七年(一六三〇)	再	月峰慶吞 <sup>(休)</sup> 法持寺八世
176	傑堂派	寛永八年(一六三一)	再	明山天察 常光寺十一世
177	雞岳派	寛永九年(一六三二)	再	根外龍道 宝鏡寺十一世
178	命天派	寛永十年(一六三三)	再	月洲清吞 <sup>(洲)</sup> 宿蘆寺十世
179	東海派	寛永十一年(一六三四)	再	月岑牛雪 妙嚴寺十二世
180	天翁派	寛永十二年(一六三五)	再	巨鳳冠鯨 福王寺八世
181	命天派	寛永十三年(一六三六)	再	月洲清吞 <sup>(洲)</sup> 宿蘆寺十世
182	傑堂派	寛永十四年(一六三七)	再	爛室順石 常光寺十二世
183	月窓派	寛永十五年(一六三八)	再	天海是堯 西来院八世

184	在天派	寬永十六年(六三九)	再	一溪千易 <sup>(註)</sup>	宗源院八世
185	誓海派	寬永十七年(六四〇)		滅禪恩嶺	福重寺九世
186	東海派	寬永十八年(六四二)		覺雄是的	妙嚴寺十四世
187	天礪派	寬永十九年(六四三)		正巖春覺	龍泉寺十一世
188	利山派	寬永二十年(六四三)		能山祖芸	楞嚴寺十一世
189	天翁派	正保元年(六四四)		世秀南応	福王寺九世
190	命天派	正保二年(六四五)		普舜□薰	宿蘆寺
191	傑堂派	正保三年(六四六)		年宋文寿	天林寺九世
192	月窓派	正保四年(六四七)		日州梵旭	西来院九世
193	在天派	慶安元年(六四八)		後舜養傳	宗源院九世
194	誓海派	慶安二年(六四九)		五澗宗毅	常安寺
195	東海派	慶安三年(六五〇)		一庭玄洪	妙嚴寺十三世
196	天礪派	慶安四年(六五一)		天室佐寛	龍泉寺十二世
197	利山派	承応元年(六五二)		松巖存長	楞嚴寺十二世
198	東海派	承応二年(六五三)		靈鳳牛宅	妙嚴寺十五世
199	天翁派	承応三年(六五四)	再	世秀南応	福王寺九世
200	南嶺派	明暦元年(六五五)		中峰淳的	法蔵寺九世
201	命天派	明暦二年(六五六)		鉄肝秀松	宿蘆寺
202	傑堂派	明暦三年(六五七)	再	爛室順石	常光寺十二世
203	雞岳派	万治元年(六五八)		貴翁牛尊	宝鏡寺十二世
204	月窓派	万治二年(六五九)		円豊盛周	西来院十世
205	在天派	万治三年(六六〇)	再	後舜養傳	宗源院九世
206	誓海派	寬文元年(六六一)		学室湛海 <sup>(註)</sup>	白毫寺二世
207	利山派	寬文二年(六六二)		梅庵門策	楞嚴寺十三世
208	傑堂派	寬文三年(六六三)		普舜盛薰	天林寺十世
209	天礪派	寬文四年(六六四)		端州正的	龍泉寺十三世
210	龍沢派	寬文五年(六六五)		雲洞盛龍	萬松寺九世 <sup>(註)</sup>
211	東海派	寬文六年(六六六)		決心萬疑	妙嚴寺十六世
212	天翁派	寬文七年(六六七)		格山心逸	福王寺十世
213	南嶺派	寬文八年(六六八)		陽山淳東	法蔵寺十一世
214	命天派	寬文九年(六六九)	再	鉄肝秀松	宿蘆寺
215	傑堂派	寬文十年(六七〇)		香山文咄	天林寺十一世
216	月窓派	寬文十一年(六七二)		玄風重播 <sup>(補)</sup>	西来院十一世
217	在天派	寬文十二年(六七三)	三	後舜養傳	宗源院九世

218	普海派	延宝元年(一六七三)	再	玉葉耕雲	円通寺六世
219	利山派	延宝二年(一六七四)		梅庵門策	楞嚴寺十三世
220	透翁派	延宝三年(一六七五)		星山豊前	新豊院
221	天礪派	延宝四年(一六七六)		豊産哲磨 <sup>(歌)</sup>	龍泉寺十五世
222	龍沢派	延宝五年(一六七七)		連峰順梁	萬松寺十世
223	雞岳派	延宝六年(一六七八)		州巖宣陽 <sup>(揚)</sup>	宝鏡寺十三世
224	東海派	延宝七年(一六七九)		雷峰雄春	常安寺八世
225	天翁派	延宝八年(一六八〇)	再	格山応逸	福王寺十世
226	南嶺派	天和元年(一六一)	再	陽山淳東	法蔵寺十一世
227	命天派	天和二年(一六二)		雪峻英積	宿蘆寺十二世
228	傑堂派	天和三年(一六三)		頑直東石	常光寺十三世
229	月窓派	貞享元年(一六四)		兼中重円	延命寺
230	在天派	貞享二年(一六五)		喜明養悦	宗源院十世
231	誓海派	貞享三年(一六六)		碧峯義春	医王寺三世
232	利山派	貞享四年(一六七)		覚海大鯨	賢忠寺四世
233	透翁派	貞享五年(一六八)		星山峰前 <sup>(マ)</sup>	新豊院
234	天礪派	元禄二年(一六九)		密外岩室	龍泉寺十七世
235	龍沢派	元禄三年(一六九〇)		參堂實門	萬松寺十一世
236	東海派	元禄四年(一六九一)		道仙玄統	妙嚴寺十八世
237	天翁派	元禄五年(一六九二)		筏水智船	福王寺十一世
238	南嶺派	元禄六年(一六九三)	三	陽山淳東	法蔵寺十一世
239	命天派	元禄七年(一六九四)	再	雪峻英積	宿蘆寺十二世
240	傑堂派	元禄八年(一六九五)		揚堂 <sup>(策揚堂)</sup>	天林寺十三世
241	傑堂派	元禄九年(一六九六)	延	揚堂 <sup>(策揚堂)</sup>	天林寺十三世
242	傑堂派	七月二十八日十一月二十八日 元禄十年(一六九七) 十一月二十八日三月二十八日 三月二十八日七月二十八日		揚堂 <sup>(策揚堂)</sup>	天林寺十三世
243	月窓派	元禄十一年(一六九八)		喜明養悦	宗源院十世
244	在天派	元禄十二年(一六九九)	再	喜明養悦	宗源院十世
245	誓海派	元禄十三年(一七〇〇)		碧峰儀春 <sup>(マ)</sup>	円通寺八世
246	利山派	元禄十四年(一七〇一)		江水春澄	楞嚴寺十四世
247	透翁派	元禄十五年(一七〇二)		家照泰円 <sup>(頂宗)</sup>	新豊院十世
248	天礪派	元禄十六年(一七〇三)		莊外鉄敵	龍泉寺十八世
249	龍沢派	宝永元年(一七〇四)		黄河本如	萬松寺十三世 <sup>(十四)</sup>

266	命天派 享保六年(七三二)	再	大新道民 宿廬寺十三世	
265	南嶺派 享保五年(七三〇)		再	大新道民 宿廬寺十三世
264	天翁派 享保四年(七二九)	再	道海慧線 福王寺十三世	
263	東海派 享保三年(七二八)		再	道海慧線 福王寺十三世
262	龍沢派 享保二年(七二七)		再	道海慧線 福王寺十三世
261	天礪派 享保元年(七二六)	再	一山法貫 妙嚴寺十九世	
260	透翁派 正徳五年(七二五)	再	頂宗泰円 新豊院十世	
259	利山派 正徳四年(七二四)	再	江水春澄 楞嚴寺十四世	
258	誓海派 正徳三年(七二三)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
257	在天派 正徳二年(七二二)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
256	月窓派 正徳元年(七二一)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
255	傑堂派 宝永七年(七〇〇)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
254	命天派 宝永六年(七〇九)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
253	南嶺派 宝永五年(七〇八)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
252	天翁派 宝永四年(七〇七)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
251	東海派 宝永三年(七〇六)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
250	雞岳派 宝永二年(七〇五)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
249	大円覚舟 宝鏡寺十四世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
248	法山以傳 長興寺十世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
247	道海慧線 福王寺十三世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
246	悦堂梅禅 法蔵寺十四世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
245	大新道民 宿廬寺十三世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
244	鳳山是麟 常光寺十四世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
243	大軽重悦 <small>(重悦大軽)</small> 西来院十三世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
242	叵巖養益 宗源院十一世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
241	石崖梁橋 長楽寺十三世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
240	東海派 享保十五年(七三〇)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
239	雞岳派 享保十四年(七二九)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
238	龍沢派 享保十三年(七二八)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
237	天礪派 享保十二年(七二七)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
236	利山派 享保十一年(七二六)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
235	誓海派 享保十年(七二五)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
234	在天派 享保九年(七二四)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
233	月窓派 享保八年(七二三)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
232	傑堂派 享保七年(七三三)		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
231	英宗理寛 天林寺十五世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
230	大軽重悦 <small>(重悦大軽)</small> 西来院十三世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
229	大笑養月 宗源院十二世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
228	安山觀隆 円通寺十一世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
227	印宗定海 楞嚴寺十五世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
226	臥雲嚴龍 龍泉寺十九世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
225	一山法貫 <small>(十五)</small> 萬松寺十四世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
224	大円覚舟 宝鏡寺十四世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
223	円桂魯覚 光岳寺八世		再	江水春澄 楞嚴寺十四世
222	東海派 享保十六年(七三二)	三	道海慧線 福王寺十三世	
221	天翁派 享保十七年(七三三)	再	僊山外郞 法蔵寺十五世	
220	南嶺派 享保十八年(七三三)		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
219	命天派 享保十九年(七三三)		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
218	傑堂派 享保二十年(七三三)		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
217	逸山覚秀 常光寺十七世		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
216	大活養鷲 <small>(十六)</small> 西来院十五世		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
215	在天派 享保二十年(七三五)		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
214	大笑養月 宗源院十二世		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
213	寒国宏道 <small>(光同 奉口)</small> 円通寺十三世		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
212	誓海派 元文二年(七三七)		再	僊山外郞 法蔵寺十五世
211	利山派 元文三年(七三六)		再	僊山外郞 法蔵寺十五世

284	透翁派	元文四年(七五九)	益翁義宗	新豊院十一世
285	天礪派	元文五年(七六〇)	尊応有堂	龍泉寺二十世
286	龍沢派	寛保元年(七六一)	徳眼辨龍	萬松寺 <sup>(十六)</sup> 十五世
287	東海派	寛保二年(七六二)	大円辨珠	妙嚴寺二十世
288	天翁派	寛保三年(七六三)	大宗愚道	福王寺十四世
289	南嶺派	延享元年(七五四)	僊伯尊洞	法藏寺十六世
290	命天派	延享二年(七五五)	大輝堪道 <sup>(通)</sup>	宿蘆寺十五世
291	傑堂派	延享三年(七五六)	岱宗朝源	天林寺十七世
292	月窓派	延享四年(七五七)	大活養鷲	西来院十五世 <sup>(十六)</sup>
293	在天派	延享五年(七五八)	大蓮養国	宗源院十三世
294	誓海派	寛延二年(七五九)	華山昇龍	円通寺十四世
295	利山派	寛延三年(七五〇)	道成本立	楞嚴寺十六世
296	透翁派	寛延四年(七五一)	益翁義宗	新豊院十一世
297	天礪派	宝曆二年(七五二)	金瀧有鱗	龍泉寺二十一世
298	龍沢派	宝曆三年(七五三)	徳眼辨龍	萬松寺 <sup>(十六)</sup> 十五世
299	雞岳派	宝曆四年(七五四)	洞龍岳仙	宝鏡寺十六世
300	東海派	宝曆五年(七五五)	宗船全潮	妙嚴寺二十一世
		再		
301	天翁派	宝曆六年(七五六)	再 大宗愚道	福王寺十四世
302	南嶺派	宝曆七年(七五七)	日仙 <sup>(亮旭日仙)</sup> 口旭	普蔵院 <sup>(通)</sup> 十世
303	命天派	宝曆八年(七五八)	再 大輝堪道 <sup>(通)</sup>	宿蘆寺十五世
304	傑堂派	宝曆九年(七五九)	覺道秀円	常光寺十九世
305	月窓派	宝曆十年(七六〇)	本覚重明	西来院十六世
306	在天派	宝曆十一年(七六一)	大運衝天	宗源院十四世
307	誓海派	宝曆十二年(七六二)	龍重旭泉	円通寺十六世
308	利山派	宝曆十三年(七六三)	再 道成本立	楞嚴寺十六世
309	透翁派	宝曆十四年(七六四)	微山靈隱	新豊院十三世
310	天礪派	明和二年(七六五)	大洲梅嶺	龍泉寺二十二世
311	龍沢派	明和三年(七六六)	復參碓衲	永泉寺五世
312	東海派	明和四年(七六七)	再 宗船全潮	妙嚴寺二十一世
313	天翁派	明和五年(七六八)	天巖道運	福王寺十五世
314	南嶺派	明和六年(七六九)	幽玄仙谷	法藏寺十八世
315	命天派	明和七年(七七〇)	大佐容寅	宿蘆寺十六世
316	傑堂派	明和八年(七七二)	大興承玄	天林寺十八世
317	月窓派	明和九年(七七三)	大心活仙	西来院十七世

334	透翁派	寬政元年(一六九)	再	透網密玄	新豊院十七世
333	利山派	天明八年(一六八)	四	道成本立	楞嚴寺十六世
332	誓海派	天明七年(一六七)	三	龍重旭泉	円通寺十六世
331	在天派	天明六年(一六六)	再	大叔活聞	宗源院十五世
330	月窓派	天明五年(一六五)	再	大哲鷹仙	西来院十八世
329	傑堂派	天明四年(一六四)	再	斧山紹錫	常光寺二十一世
328	命天派	天明三年(一六三)	再	瑞現 <small>密</small> 千中	宿廬寺十七世
327	南嶺派	天明二年(一六二)	再	克潤環玉	法蔵寺十九世
326	天翁派	天明元年(六一)	再	天巖道運	福王寺十五世
325	東海派	安永九年(一七〇)	再	俊嶺了遲	妙嚴寺二十二世
324	雞岳派	安永八年(一七九)	再	仁證舟寛	宝鏡寺十七世
323	龍沢派	安永七年(一七八)	再	真寂仙乘	萬松寺十八世
322	天礪派	安永六年(一七七)	再	道本有学	龍泉寺二十三世
321	透翁派	安永五年(一七六)	再	受興養仙	新豊院十四世
320	利山派	安永四年(一七五)	再	三道成本立	楞嚴寺十六世
319	誓海派	安永三年(一七四)	再	龍重旭泉	円通寺十六世
318	在天派	安永二年(一七三)	再	大叔活聞	宗源院十五世
335	天礪派	寬政二年(一七〇)	再	天胤有桂	龍泉寺二十四世
336	龍沢派	寬政三年(一七一)	再	大淳仙英	萬松寺十九世
337	東海派	寬政四年(一七二)	再	俊嶺了遲	妙嚴寺二十二世
338	天翁派	寬政五年(一七三)	再	德巖活道	福王寺十六世
339	南嶺派	寬政六年(一七四)	再	克潤環玉	法蔵寺十九世
340	命天派	寬政七年(一七五)	再	瑞現 <small>密</small> 千中	宿廬寺十七世
341	傑堂派	寬政八年(一七六)	再	透網密玄	天林寺二十二世
342	月窓派	寬政九年(一七七)	再	祥雲 <small>密</small> 仙峰	西来院十九世
343	在天派	寬政十年(一七八)	再	大忠良聞	宗源院十六世
344	誓海派	寬政十一年(一七九)	再	祖庭柏苗	円通寺十八世
345	利山派	寬政十二年(一八〇)	再	節貫高道	楞嚴寺十八世
346	透翁派	享和元年(一八〇)	再	覚麟嶺宗	新豊院十九世
347	天礪派	享和二年(一八一)	再	牧之看牛	龍泉寺二十五世
348	龍沢派	享和三年(一八二)	再	牧宗賢牛	萬松寺二十一世
349	雞岳派	文化元年(一八四)	再	大運弘道	宝鏡寺十九世
350	天翁派	文化二年(一八五)	再	德巖活道	福王寺十六世
351	東海派	文化三年(一八六)	再	順教肩隨	妙嚴寺二十四世

368	在天派	文政六年(八三三)	再	覺麟嶺宗	宗源院十七世
367	月窓派	文政五年(八三二)		大椿哲栄	西来院二十一世
366	傑堂派	文政四年(八三二)	再	透網密玄 <sup>(遺)</sup>	天林寺二十二世
365	命天派	文政三年(八三〇)		大容寛周	宿蘆寺十九世
364	南嶺派	文政二年(八二九)		寰明克中	法蔵寺二十一世
363	天翁派	文政元年(八二八)		然良慶天	福王寺十七世
362	東海派	文化十四年(八七)	再	順教肩随	妙厳寺二十四世
361	龍沢派	文化十三年(八二六)		拳林大棟	萬松寺二十三世
360	天礪派	文化十二年(八二五)		随法教順	龍泉寺二十七世
359	透翁派	文化十一年(八二四)		大廣益聞 <sup>(遺)</sup>	新豊院二十世
358	利山派	文化十年(八二三)	再	節貫高道	楞厳寺十八世
357	誓海派	文化九年(八二二)		金重透鱗	円通寺十九世
356	月窓派	文化八年(八二一)		大秀哲胤	西来院二十世
355	在天派	文化七年(八二〇)		覺麟嶺宗	宗源院十七世
354	傑堂派	文化六年(八一九)		辯山説丈	常光寺二十三世
353	命天派	文化五年(八一八)		扶桑容州 <sup>(遺)</sup>	宿蘆寺十八世
352	南嶺派	文化四年(八一七)		鳳山克麟	法蔵寺二十世
369	誓海派	文政七年(八三四)	再	金重透鱗	円通寺十九世
370	利山派	文政八年(八三五)		三節貫高道	楞厳寺十八世
371	透翁派	文政九年(八三六)		萬山鶴禪	新豊院二十一世
372	天礪派	文政十年(八三七)		随応道順	龍泉寺二十八世
373	龍沢派	文政十一年(八三八)		雲山吟龍	萬松寺二十五世
374	雞岳派	文政十二年(八三九)		真光謙宗	宝鏡寺二十二世
375	東海派	文政十三年(八四〇)		大淵龍道	妙厳寺二十五世
376	天翁派	天保二年(八三二)		天昶育道	福王寺十八世
377	南嶺派	天保三年(八三三)		擊翁太壤	法蔵寺二十三世
378	命天派	天保四年(八三四)		徳本覺寿	宿蘆寺二十世
379	傑堂派	天保五年(八三五)		禅海宗輔	常光寺二十四世
380	月窓派	天保六年(八三六)		北溟蓬州 <sup>(遺)</sup>	西来院二十二世
381	在天派	天保七年(八三七)		祥運萬瑞	宗源院十八世
382	誓海派	天保八年(八三七)		傳宗透禪 <sup>(遺)</sup>	円通寺二十世
383	利山派	天保九年(八三八)		梅点芳藥	楞厳寺二十一世
384	透翁派	天保十年(八三九)		周天鶴音	新豊院二十五世
385	龍沢派	天保十一年(八四〇)		梵香惠林 <sup>(遺)</sup>	萬松寺二十六世

400	399	398	397	396	395	394	393	392	391	390	389	388	387	386
南嶺派	天翁派	東海派	龍沢派	天礪派	透翁派	利山派	誓海派	月窓派	在天派	傑堂派	命天派	南嶺派	傑堂派	雞岳派
安政四年(八五)	安政三年(八五)	安政二年(八五)	嘉永六年(八五)	嘉永五年(八五)	嘉永四年(八五)	嘉永三年(八五)	嘉永二年(八四)	嘉永元年(八四)	弘化四年(八四)	弘化三年(八四)	弘化二年(八四)	弘化元年(八四)	天保十三年(八四)	天保十二年(八四)
		再 <sup>マ</sup>							再			再		
仏山義豆	亀育仙齡	禅海靈龍	禅海靈龍	林峯要禪	哲山鶴英	一堂禅嶺	勇進大猛 <sup>(大強勇進)</sup>	文山胤乘	祥運萬瑞	玄中透閑 <sup>(正翁玄中)</sup>	鷲峰千山	擊翁太壤	義山全豊 <sup>(義)</sup>	大安悅仙
法蔵寺二十四世	福王寺二十一世	妙蔵寺二十八世	萬松寺二十八世	龍泉寺三十一世	新豊院二十六世	楞蔵寺二十二世	円通寺二十二世	西来院二十三世	宗源院十八世	天林寺二十四世	宿廬寺二十一世	法蔵寺二十三世	常光寺二十五世	宝鏡寺二十三世

414	413	412	411	410	409	408	407	406	405	404	403	402	401
傑堂派	命天派	南嶺派	天翁派	東海派	龍沢派	天礪派	透翁派	利山派	誓海派	在天派	月窓派	傑堂派	命天派
明治四年(八七)	明治三年(八七)	明治二年(八六)	慶応四年(八六)	慶応三年(八六)	慶応二年(八六)	慶応元年(八五)	元治元年(八四)	文久三年(八六)	文久二年(八六)	文久元年(八六)	万延元年(八六)	安政六年(八五)	安政五年(八五)
			再			再				再			再
天庵崙中	天外良翁	一山貫之	大道恵亮	禅海靈龍	雲巖龍巢	林峯要禪	天庵崙中	蟠龍大溪	英州俊瑞	哲山鶴英	邦岩仙国	流泉禅通	鷲峰千山
天林寺二十六世	宿廬寺二十二世	法蔵寺二十五世	福王寺二十三世	妙蔵寺二十八世	萬松寺三十一世	龍泉寺三十一世	新豊院二十八世	楞蔵寺二十三世	円通寺二十三世	宗源院十九世	西来院二十四世	常光寺二十七世	宿廬寺二十一世

『普濟寺前住牒』について(川口)

## 〔十三派順〕

## (1) 誓海派

No.	年次（西曆）	住	輪住名	住職地世代
1	康正元年（四四五）		誓海義本	円通寺開山
13	応仁元年（四六七）	再	誓海義本	円通寺開山
27	文明十三年（四八一）		明谷義光	円通寺二世
68	大永二年（五三三）		南齡牛譽	円通寺四世
82	天文五年（五三六）		天海孤舟	円通寺五世
93	天文十六年（五四七）	再	天海孤舟	円通寺五世
129	天正十一年（五三三）		代住豊場	円通寺
144	慶長三年（五九八）		代住	円通寺
153	慶長十二年（六一七）		大洋宗吞	法持寺六世
160	慶長十九年（六一四）			円通寺
167	元和七年（六一二）		嫩桂祖林	法持寺七世
175	寛永七年（六一〇）		月峰慶吞 <small>（尊）</small>	法持寺八世

185	寛永十七年（六一〇）		滅禅恩鎖	福重寺九世
194	慶安二年（六四九）		五澗宗穀	常安寺
206	寛文元年（六一六）		学室 <small>（尊）</small> 湛海 <small>（尊）</small>	白毫寺二世
218	延宝元年（六七三）		玉葉耕雲	円通寺六世
231	貞享三年（六六六）		碧峯義春	医王寺三世
245	元禄十三年（七〇〇）		碧峰 <small>（マ）</small> 儀春	円通寺八世
258	正徳三年（七二三）		石崖梁橋	長樂寺十三世 <small>（二）</small>
270	享保十年（七五五）		安山親隆	円通寺十一世
282	元文二年（七三七）		寒国 <small>（光）</small> 宏道 <small>（率）</small>	円通寺十三世
294	寛延二年（七四九）		華山昇龍	円通寺十四世
307	宝曆十二年（七六二）		龍重旭泉	円通寺十六世
319	安永三年（七四四）	再	龍重旭泉	円通寺十六世
332	天明七年（七八七）	三	龍重旭泉	円通寺十六世
344	寛政十一年（七九九）		祖庭柏苗	円通寺十八世
357	文化九年（八三三）		金重透鱗	円通寺十九世
369	文政七年（八三四）	再	金重透鱗	円通寺十九世
382	天保八年（八二七）		傳宗透禅 <small>（透）</small> <small>（傳宗）</small>	円通寺二十世

405	393
文久二年(一八六二)	嘉永二年(一八四九)
英州俊瑞	勇進大猛 <small>(大強勇進)</small>
円通寺二十三世	円通寺二十二世

(2) 利山派

No.	年次(西曆)	住	輪住名	住職地世代
2	康正二年(一四五六)	再	利山義聡	楞嚴寺開山
14	応仁二年(一四六八)	再	利山義聡	楞嚴寺開山
30	文明十六年(一四四四)		花叟義栄	楞嚴寺二世
41	明応四年(一四九五)		明海義周	楞嚴寺三世
53	永正四年(一五〇七)	再	明海義周	楞嚴寺三世
70	大永四年(一五四四)		紹岳慶隆	楞嚴寺四世
83	天文六年(一五三七)		天室玄通	楞嚴寺五世
94	天文十七年(一五四六)		柏宗永稔 <sup>◎</sup>	楞嚴寺六世
106	永禄三年(一五〇〇)		古堂周鑑	楞嚴寺七世
112	永禄九年(一五六六)	再	古堂周鑑	楞嚴寺七世
119	天正元年(一五七三)		乳山忍甫	楞嚴寺八世
132	天正十四年(一五六六)	再	乳山忍甫	楞嚴寺八世

『普濟寺前住牒』について (川口)

139	149	156	188	197	207	219	232	246	259	271	283	295	308	320	333	345
文禄二年(一五九二)	慶長八年(一六〇三)	慶長十五年(一六〇〇)	寛永二十年(一六四三)	承応元年(一六五二)	寛文二年(一六六二)	延宝二年(一六七四)	貞享四年(一六七七)	元禄十四年(一七〇二)	正徳四年(一七二四)	享保十一年(一七三六)	元文三年(一七三八)	寛延三年(一七五〇)	宝暦十三年(一七六三)	安永四年(一七五五)	天明八年(一七八八)	寛政十二年(一八〇〇)
大用存甫	超外	才天存芸	能山祖芸	松巖存長	梅庵門策	梅庵門策	覚海大鯨	江水春澄	江水春澄	印宗定海	印宗定海	道成本立	道成本立	道成本立	道成本立	節貫高道
楞嚴寺九世	楞嚴寺	楞嚴寺十世	楞嚴寺十一世	楞嚴寺十二世	楞嚴寺十三世	楞嚴寺十三世	賢忠寺四世	楞嚴寺十四世	楞嚴寺十四世	楞嚴寺十五世	楞嚴寺十五世	楞嚴寺十六世	楞嚴寺十六世	楞嚴寺十六世	楞嚴寺十六世	楞嚴寺十八世

## 『普濟寺前住牒』について（川口）

406	394	383	370	358
文久三年（一八六三）	嘉永三年（一八五〇）	天保九年（一八三八）	文政八年（一八二五）	文化十年（一八三三）
蟠龍大溪	一堂禪嶺	梅点芳藥	節貫高道	節貫高道
楞嚴寺二十三世	楞嚴寺二十二世	楞嚴寺二十一世	楞嚴寺十八世	楞嚴寺十八世

## (3) 透翁派

17	29	42	140	145	162	220	233	242	No.
文明三年（一四七二）	文明十五年（一四七三）	明応五年（一四九六）	文禄三年（一五九四）	慶長四年（一五九九）	元和二年（一六一六）	延宝三年（一六七五）	貞享五年（一六八八）	元禄十年（一六九七）	
再	再		再	再					
透翁義能	透翁義能	巨岳遼清	泰庵周豊 <small>（祖）</small>	泰庵周豊		星山豊前	星山峰前 <small>（子）</small>	星山豊前	
善法寺開山	善法寺開山	善法寺三世	新豊院九世	新豊院九世	新豊院	新豊院	新豊院	新豊院	

三月二十八日—七月二十八日

## (4) 天礪派

3	No.	407	395	384	371	359	346	334	321	309	296	284	260	247
長禄元年（一四七〇）	年次（西曆）	元治元年（一八四〇）	嘉永四年（一八五三）	天保十年（一八五九）	文政九年（一八二六）	文化十一年（一八二四）	享和元年（一八〇一）	寛政元年（一七九九）	安永五年（一七六六）	宝暦十四年（一七六四）	寛延四年（一七五二）	元文四年（一七五五）	正徳五年（一七五五）	元禄十五年（一七〇二）
	住									再	再	再	再	
天礪義倫	輪住名	天庵帛中	哲山鶴英	周天鶴音	萬山鶴禪	大廣益聞 <small>（尊）</small>	覚麟嶺宗	透網蜜玄	受興養仙	微山靈隱	益翁義宗	益翁義宗	頂宗泰円	家照泰円 <small>（頂）</small>
龍泉寺開山	住職地世代	新豊院二十八世	新豊院二十六世	新豊院二十五世	新豊院二十一世	新豊院二十世	新豊院十九世	新豊院十七世	新豊院十四世	新豊院十三世	新豊院十一世	新豊院十一世	新豊院十世	新豊院十世

221	209	196	187	157	150	141	133	120	109	95	84	71	54	43	31	20
延宝四年(一六七)	寛文四年(一六六)	慶安四年(一六五)	寛永十九年(一六四)	慶長十六年(一六二)	慶長九年(一六〇)	文祿四年(一五五)	天正十五年(一五七)	天正二年(一五四)	永祿六年(一五三)	天文十八年(一五四)	天文七年(一五八)	大永五年(一五五)	永正五年(一五〇)	明応六年(四九七)	文明十七年(四八五)	文明六年(四七四)
							再						再			再
豊産哲磨 <sup>◎</sup>	端州正的	天室佐覚	正巖春覚	玄庵秀頓	徳翁秀養	在庵義存	在庵義存	天嶺義長	説山義宣	一宗正栄	栄巖義繁	機雲義徹	機雲義徹	廣山義沢	天礪義倫	
龍泉寺十五世	龍泉寺十三世	龍泉寺十二世	龍泉寺十一世	龍泉寺十世	龍泉寺九世	龍泉寺八世	龍泉寺八世	龍泉寺七世	龍泉寺六世	龍泉寺五世	龍泉寺四世	龍泉寺三世	龍泉寺三世	龍泉寺二世	龍泉寺開山	

『普濟寺前住牒』について (川口)

408	396	372	360	347	335	322	310	297	285	272	261	248	234
慶応元年(一八五)	嘉永五年(一八五)	文政十年(一八七)	文化十二年(一八五)	享和二年(一八〇)	寛政二年(一七九)	安永六年(一七七)	明和二年(一七五)	宝暦二年(一七五)	元文五年(一七四)	享保十二年(一七七)	享保元年(一七六)	元禄十六年(七〇三)	元禄二年(一六九)
												再	
林峯要禅	林峯要禅	随応道順	随法教順	牧之看牛	天胤有桂	道本有学	大洲梅嶺	金瀧有鱗	尊応有堂	臥雲巖龍	荘外鉄巖	荘外鉄巖	密外岩室
龍泉寺三十一世	龍泉寺三十一世	龍泉寺二十八世	龍泉寺二十七世	龍泉寺二十五世	龍泉寺二十四世	龍泉寺二十三世	龍泉寺二十二世	龍泉寺二十一世	龍泉寺二十世	龍泉寺十九世	龍泉寺十八世	龍泉寺十八世	龍泉寺十七世

## (5) 龍沢派

No.	年次(西曆)	住	輪住名	住職地世代
6	長祿四年(四六〇)		龍沢永源	萬松寺開山
32	文明十八年(四六六)		明中広聡	萬松寺二世
44	明応七年(四九六)		松山本貞	萬松寺三世
55	永正六年(五〇九)	再	松山本貞	萬松寺三世
56	永正七年(五一〇)		松山本貞	萬松寺三世
85	天文八年(五五九)		笑傳周闇	萬松寺五世
96	天文十九年(五七〇)	再	笑傳周闇	萬松寺五世
107	永祿四年(五六二)		日龜珠永	萬松寺七世
161	元和元年(六一五)			萬松寺
210	寛文五年(六六五)		雲洞盛龍	萬松寺九世 <sup>上</sup>
222	延宝五年(六七七)		連峰順梁 <sup>息</sup>	萬松寺十世
235	元祿三年(六九〇)		参堂實門	萬松寺十一世
249	宝永元年(七〇四)		黄河本如	萬松寺十三世 <sup>十四</sup>
262	享保二年(七二七)		一山法貫	萬松寺十四世 <sup>十五</sup>

## (6) 雞岳派

No.	年次(西曆)	住	輪住名	住職地世代
273	享保十三年(七三六)	再	一山法貫	萬松寺十四世 <sup>十五</sup>
286	寛保元年(七四一)		徳眼辨龍	萬松寺十五世 <sup>十六</sup>
298	宝曆三年(七五三)	再	徳眼辨龍	萬松寺十五世 <sup>十六</sup>
311	明和三年(七六六)		復參確衲	永泉寺五世
323	安永七年(七八八)		真寂仙乘	萬松寺十八世
336	寛政三年(七九一)		大淳仙英	萬松寺十九世
348	享和三年(八〇三)		牧宗賢牛	萬松寺二十一世
361	文化十三年(八二六)		拳林大棟	萬松寺二十三世
373	文政十一年(八二八)		雲山吟龍	萬松寺二十五世
385	天保十一年(八四〇)		梵香恵林 <sup>徒</sup>	萬松寺二十六世 <sup>二十五</sup>
397	嘉永六年(八五三)		禅海靈龍	萬松寺二十八世
409	慶応二年(八六六)		雲巖龍巢	萬松寺三十一世
5	長祿三年(四五九)		雞岳永金	宝鏡寺開山
33	長享元年(四七七)	再	雞岳永金	宝鏡寺開山

250	223	203	177	164	158	146	142	134	121	108	97	86	72	58	57	45
宝永二年(一七〇五)	延宝六年(一六七八)	万治元年(一六五六)	寛永九年(一六三三)	元和四年(一六八八)	慶長十七年(一六三三)	慶長五年(一六〇〇)	文祿五年(一五九六)	天正十六年(一五八〇)	天正三年(一五七五)	永祿五年(一五六一)	天文二十年(一五〇二)	天文九年(一五四〇)	大永六年(一五六六)	永正九年(一五三三)	永正八年(一五二二)	明応八年(四九九)
						再		再						繼	再	
大円覚舟	州巖宣陽 <small>通</small>	貴翁牛尊	根外龍道		然室牛廓	體岩端道	體岩端道	直翁宗正	直翁宗正 <small>通</small>	晦翁宗朔	天翁宗葩	東陽 <small>通</small> 得春	大蒲宗睦 <small>通</small>	天融義通	天融義通	天融義通
宝鏡寺十四世	宝鏡寺十三世	宝鏡寺十二世	宝鏡寺十一世	宝鏡寺	宝鏡寺十世	宝鏡寺九世	宝鏡寺八世	宝鏡寺八世	宝鏡寺八世	宝鏡寺七世	宝鏡寺六世	宝鏡寺五世	宝鏡寺四世	宝鏡寺三世	宝鏡寺三世	宝鏡寺三世

『普濟寺前住牒』について (川口)

98	87	73	61	46	34	19	7	No.
天文二十一年(一五二)	天文十年(一五四)	大永七年(一五七)	永正十二年(一五二五)	明応九年(一五〇〇)	長享二年(一四八)	文明五年(一四七)	寛正二年(一四六)	年次(西暦)
			再			再		住
州嶽舜伊	竹雄受貞	帰海祖禪	笑岩義三	笑岩義三	雲嶽性慶	東海義易	東海義易	輪住名
妙巖寺六世	妙巖寺五世	妙巖寺四世	妙巖寺三世	妙巖寺三世	妙巖寺二世	妙巖寺開山	妙巖寺開山	住職地世代

(7) 東海派

386	374	349	324	299	274
天保十二年(一八四一)	文政十二年(一八二九)	文化元年(一八〇四)	安永八年(一七七五)	宝暦四年(一七五四)	享保十四年(一七三九)
					再
大安悦仙	真光謙宗	大運弘道	仁證舟寛	洞龍岳仙	大円覚舟
宝鏡寺二十三世	宝鏡寺二十二世	宝鏡寺十九世	宝鏡寺十七世	宝鏡寺十六世	宝鏡寺十四世

110	永祿七年(五六一)	直心禪達	妙嚴寺七世
122	天正四年(五七六)	相屋春承	妙嚴寺八世
135	天正十七年(五九八)	相屋春承	妙嚴寺八世
143	慶長二年(五七七)	天室伊弉	妙嚴寺九世
151	慶長十年(六〇五)	妙嚴寺	妙嚴寺
159	慶長十八年(六一三)	奥山玄達	妙嚴寺十世
169	寛永元年(六一四)	節山義春	妙嚴寺十一世
179	寛永十一年(六一四)	月岑牛雪	妙嚴寺十二世
186	寛永十八年(六一四)	覚雄是の	妙嚴寺十四世
195	慶安三年(六五〇)	一庭玄洪	妙嚴寺十三世
198	承応二年(六五三)	靈鳳牛宅	妙嚴寺十五世
211	寛文六年(六六六)	決心萬疑	妙嚴寺十六世
224	延宝七年(六七九)	雷峰雄春	常安寺八世
236	元禄四年(六九一)	道仙玄統	妙嚴寺十八世
251	宝永三年(七〇六)	法山以傳	長興寺十世
263	享保三年(七二八)	哲翁萬牛	妙嚴寺十九世
275	享保十五年(七三〇)	円桂魯覚	光岳寺八世

No.	年次(西曆)	住	輪住名	住職地世代
287	寛保二年(七四二)		大円辨珠	妙嚴寺二十世
300	宝曆五年(七五五)		宗船全潮	妙嚴寺二十一世
312	明和四年(七七七)	再	宗船全潮	妙嚴寺二十一世
325	安永九年(七八〇)		俊嶺了遲	妙嚴寺二十二世
337	寛政四年(七九二)	再	俊嶺了遲	妙嚴寺二十二世
351	文化三年(八〇八)		順教肩随	妙嚴寺二十四世
362	文化十四年(八一七)	再	順教肩随	妙嚴寺二十四世
375	文政十三年(八三〇)	再	大淵龍道	妙嚴寺二十五世
398	安政二年(八五五)	再	禅海靈龍	妙嚴寺二十八世
410	慶応三年(八六七)	再	禅海靈龍	妙嚴寺二十八世

## (8) 天翁派

No.	年次(西曆)	住	輪住名	住職地世代
8	寛正三年(四六三)		天翁義一	福王寺開山
21	文明七年(四四五)	再	天翁義一	福王寺開山
35	長享三年(四八九)		命泉義龍	福王寺二世
47	文龜元年(五〇一)		高雲嶺崇	福王寺三世

313	301	288	276	264	252	237	225	212	199	189	180	170	154	147	74	62
明和五年(一七六八)	宝曆六年(一七五六)	寛保三年(一七四三)	享保十六年(一七三二)	享保四年(一七二九)	宝永四年(一七〇七)	元禄五年(一六九三)	延宝八年(一六八〇)	寛文七年(一六六七)	承応三年(一六五四)	正保元年(一六四四)	寛永十二年(一六四五)	寛永二年(一六二五)	慶長十三年(一六〇八)	慶長六年(一六〇一)	大永八年(一五八八)	永正十三年(一五二六)
	再		三	再			再		再							再
天巖道運	大宗愚道	大宗愚道	道海慧線	道海慧線	道海慧線	筏水智船	格山応逸	格山応逸	世秀南応	世秀南応	巨鳳冠鯨	角雄良逸		代住	天初玄祐	高雲嶺崇
福王寺十五世	福王寺十四世	福王寺十四世	福王寺十三世	福王寺十三世	福王寺十三世	福王寺十一世	福王寺十世	福王寺十世	福王寺九世	福王寺九世	福王寺八世	福王寺七世	福王寺	福王寺	福王寺四世	福王寺三世

『普濟寺前住歴』について (川口)

No.	年次(西曆)	住	輪住名	任職地世代
88	天文十一年(一五四三)		盛月存翁	法蔵寺五世
75	享禄二年(一五五九)		立屋秀建	法蔵寺四世
63	永正十四年(一五二七)	再	威傳慶音	法蔵寺三世
48	文龜二年(一五〇二)		威傳慶音	法蔵寺三世
36	延徳二年(一四九〇)		賀傳受慶	法蔵寺二世
22	文明八年(一四七六)	再	南嶺義薫	法蔵寺開山
9	寛正四年(一四三三)		南嶺義薫	法蔵寺開山
(9)	南嶺派			
411	慶応四年(一八六八)		大道恵亮	福王寺二十三世
399	安政三年(一八五八)		亀育仙齡	福王寺二十一世
376	天保二年(一八三一)		天昶育道	福王寺十八世
363	文政元年(一八一八)		然良慶天	福王寺十七世
350	文化二年(一八〇五)	再	徳巖活道	福王寺十六世
338	寛政五年(一七五三)		徳巖活道	福王寺十六世
326	天明元年(一七六一)	再	天巖道運	福王寺十五世

『普濟寺前住牒』について (川口)

99	天文二十二年(一五三)	隆山宗興	法藏寺六世
111	永祿八年(一五五)	了外元達	法藏寺七世
123	天正五年(一五七)	源室守根	法藏寺八世
136	天正十八年(一五〇)	源室守根	法藏寺八世
200	明曆元年(一六五)	中峰淳的	法藏寺九世
213	寬文八年(一六六)	陽山淳東	法藏寺十一世
226	天和元年(一六一)	陽山淳東	法藏寺十一世
238	元祿六年(一六九)	陽山淳東	法藏寺十一世
253	宝永五年(一七〇)	悅堂梅禪	法藏寺十四世
265	享保五年(一七〇)	僊山外郢	法藏寺十五世
277	享保十七年(一七三)	僊山外郢	法藏寺十五世
289	延享元年(一七四)	僊伯尊洞	法藏寺十六世
302	宝曆七年(一七五)	日仙 <small>(亮旭日仙)</small> 旭	普藏院 <small>(註)</small> 十世
314	明和六年(一七六)	幽玄仙谷	法藏寺十八世
327	天明二年(一七八)	克潤環玉	法藏寺十九世
339	寬政六年(一七九)	克潤環玉	法藏寺十九世
352	文化四年(一八〇)	鳳山克麟	法藏寺二十世

No.	年次(西曆)	住	輪住名	住職地世代
118	元龜三年(一五三)	再	明岩宗察	宿廬寺六世
100	天文二十三年(一五四)	再	明谷智淵	宿廬寺五世
89	天文十二年(一五三)	再	明谷智淵	宿廬寺五世
76	享祿三年(一五〇)	再	大輪機白	宿廬寺四世
64	永正十五年(一五二)	再	花庭宗蓮	宿廬寺三世
49	文龜三年(一五〇)	再	花庭宗蓮	宿廬寺三世
37	延德三年(一四九)	再	養年受信	宿廬寺二世
18	文明四年(一四七)	再	命天慶受	宿廬寺開山
10	寬正五年(一四四)	再	命天慶受	宿廬寺開山

  

(10) 命天派	
412	明治二年(一八九)
400	安政四年(一八七)
388	天保十四年(一八三)
377	天保三年(一八三)
364	文政二年(一八九)

  

一山貫之	法藏寺二十五世
仏山義豆	法藏寺二十四世
擊翁太壤	法藏寺二十三世
擊翁太壤	法藏寺二十三世
實明克中	法藏寺二十一世

315	303	290	278	266	254	239	227	214	201	190	181	178	171	137	131	124
明和七年(一七〇〇)	宝曆八年(一七五八)	延享二年(一七四五)	享保十八年(一七三三)	享保六年(一七三二)	宝永六年(一七〇九)	元禄七年(一六九四)	天和二年(一六八二)	寛文九年(一六六九)	明曆二年(一六五五)	正保二年(一六四五)	寛永十三年(一六三六)	寛永十年(一六三三)	寛永三年(一六二六)	天正十九年(一五九二)	天正十三年(一五八五)	天正六年(一五七八)
	再			再		再		再			再			再		
大佐容寅	大輝堪道	大輝堪道	喝岩道泉	大新道民	大新道民	雪峻英積	雪峻英積	鉄肝秀船	鉄肝秀船	普舜口薫	月洲清吞	月洲清吞	月洲清吞	用山慧翁	用山慧翁	舜翁全堯
宿廬寺十六世	宿廬寺十五世	宿廬寺十五世	宿廬寺十四世	宿廬寺十三世	宿廬寺十三世	宿廬寺十二世	宿廬寺十二世	宿廬寺	宿廬寺	宿廬寺	宿廬寺十世	宿廬寺十世	宿廬寺十世	宿廬寺八世	宿廬寺八世	宿廬寺七世

『普濟寺前住歴』について (川口)

39	38	26	16	15	4	No.	(11) 傑堂派							413	401	389	378	365	353	340	328	
明心二年(一四九三)	明心元年(一四九二)	文明十二年(一四八〇)	文明二年(一四七〇)	文明元年(一四六九)	長禄二年(一四六八)	年次(西曆)								明治三年(一八七〇)	安政五年(一八六八)	弘化二年(一八四五)	天保四年(一八三三)	文政三年(一八二〇)	文化五年(一八〇八)	寛政七年(一七五五)	天明三年(一七六三)	
		再	再			住								再					再			
竹印光忠	太春元甫	潔堂義俊	潔堂義俊	潔堂義俊	潔堂義俊	輪任名								天外良翁	鷺峰千山	鷺峰千山	徳本賞寿	大容寛周	扶桑容州	瑞現千中	瑞現千中	瑞現千中
常光寺二世	萬歳院二世	常光寺開山	常光寺開山	常光寺開山	常光寺開山	住職地世代								宿廬寺二十二世	宿廬寺二十一世	宿廬寺二十一世	宿廬寺二十世	宿廬寺十九世	宿廬寺十八世	宿廬寺十七世	宿廬寺十七世	宿廬寺十七世

50	永正元年(五〇四)	再	満室長円	萬歳院三世
59	永正十年(五三三)		樹王是秀	常光寺三世
60	永正十一年(五三四)		樹王是秀	常光寺三世
65	永正十六年(五五九)	再	満室長円	萬歳院三世
69	大永三年(五三三)	再	樹王是秀	常光寺三世
77	享祿四年(五五二)		龍勝宋寅	萬歳院四世
78	天文元年(五三三)		田翁秀耕	常光寺五世
79	天文二年(五三三)		田翁秀耕	常光寺五世
90	天文十三年(五四四)		明室円察	萬歳院五世
91	天文十四年(五四五)	再	田翁秀耕	常光寺五世
101	弘治元年(五五五)		嘘庵麟咄	萬歳院六世
102	弘治二年(五五六)		山王俊徳 <small>翁</small>	常光寺六世
105	永祿二年(五五九)	再	嘘庵麟咄	萬歳院六世
113	永祿十年(五六七)		題叟 <small>彦</small> 秀察	萬歳院七世
114	永祿十一年(五六八)		委巖源察	常光寺七世
130	天正十二年(五八四)		恩海祥君	常光寺八世
152	慶長十一年(一六〇六)	再	恩海祥君	常光寺八世
155	慶長十四年(一六〇九)		題叟秀察	天林寺七世
163	元和三年(一六七)		参室芳久	常光寺九世
168	元和九年(一六三)		華雲順岳	常光寺十世
172	寛永四年(一六二)		揚山文策	天林寺八世
176	寛永八年(一六三)		明山天察	常光寺十一世
182	寛永十四年(一六三)		爛室順石	常光寺十二世
191	正保三年(一六四)		年宋文寿	天林寺九世
202	明曆三年(一六五)	再	爛室順石	常光寺十二世
208	寛文三年(一六六)		普舜盛薫	天林寺十世
215	寛文十年(一七三)		香山文咄	天林寺十一世
228	天和三年(一六三)		頑直東石	常光寺十三世
240	元禄八年(一六九)		揚堂 <small>策</small> 嚴策 <small>策</small>	天林寺十三世
241	元禄九年(一六〇)	延	揚堂 <small>策</small> 嚴策 <small>策</small>	天林寺十三世
242	元禄十年(一六七)		揚堂嚴策	天林寺十三世
255	宝永七年(一七〇) 七月二十八日十一月二十八日		鳳山是麟	常光寺十四世
267	享保七年(一七三)		英宗理寛	天林寺十五世
279	享保十九年(一七三)		逸山寛秀	常光寺十七世



## 『普濟寺前住牒』について（川口）

216	寛文十一年（一六七）	玄風重播 <sup>(補)</sup>	西来院十一世
229	貞享元年（一六八）	兼中重円	延命寺
243	元禄十一年（一六九）	超岡玄越	西来院十二世 <sup>(十三)</sup>
256	正徳元年（七一）	大軽重悦 <sup>(重悦大軽)</sup>	西来院十三世 <sup>(十四)</sup>
268	享保八年（七三）	大軽重悦 <sup>(重悦大軽)</sup>	西来院十三世 <sup>(十四)</sup>
280	享保二十年（七五）	大活養鷲	西来院十五世 <sup>(十六)</sup>
292	延享四年（七四）	大活養鷲	西来院十五世 <sup>(十六)</sup>
305	宝暦十年（七六）	本覚重明	西来院十六世
317	明和九年（七三）	大心活仙	西来院十七世
330	天明五年（七六）	大哲鷹仙	西来院十八世
342	寛政九年（七五）	祥雲仙峰 <sup>(姜)</sup>	西来院十九世
356	文化八年（八一）	大秀哲胤	西来院二十世
367	文政五年（八三）	大椿哲栄	西来院二十一世
380	天保六年（八五）	北溟蓬州 <sup>(州)</sup>	西来院二十二世
392	嘉永元年（八四）	文山胤乘	西来院二十三世
403	万延元年（八六）	邦岩仙国	西来院二十四世

## (13) 在天派

No.	年次（西暦）	住	輪住名	住職地世代
12	文正元年（一四六）		在天弘運	宗源院開山 <sup>(二世)</sup>
28	文明十四年（一四八）	再	在天弘運	宗源院開山 <sup>(二世)</sup>
52	永正三年（一五〇）		寅岱義建	宗源院三世
67	永正十八年（一五三）	再	寅岱義建	宗源院三世
81	天文四年（一五五）		一氣守泰	宗源院四世
92	天文十五年（一五六）		大宋守慶 <sup>(參)</sup>	宗源院五世
104	永禄元年（一五六）		財庵禪貨	宗源院六世
115	永禄十二年（一五六）		虚谷泉廓	宗源院七世
138	天正二十年（一五九）	再	虚谷泉廓	宗源院七世
148	慶長七年（一六〇）		曹源院 <sup>(三)</sup>	曹源院
166	元和六年（一六二）		曹源院 <sup>(三)</sup>	曹源院
174	寛永六年（一六五）		一溪千易 <sup>(三)</sup>	宗源院八世
184	寛永十六年（一七五）		一溪千易 <sup>(三)</sup>	宗源院八世
193	慶安元年（一六八）	再	後舜養傳	宗源院九世

205	万治三年(一六六〇)	再	後舜養傳	宗源院九世
217	寛文十二年(一七三二)	三	後舜養傳	宗源院九世
230	貞享二年(一六八五)		喜明養悅	宗源院十世
242	元禄十年(一六九七) <small>十一月十八日三月十八日</small>		喜明養悅	宗源院十世
244	元禄十二年(一六九五)	再	喜明養悅	宗源院十世
257	正徳二年(一七二三)		卍巖養益	宗源院十一世
269	享保九年(一七四四)		大笑養月	宗源院十二世
281	元文元年(一七三六)	再	大笑養月	宗源院十二世
293	延享五年(一七四八)		大蓮養国	宗源院十三世
306	宝暦十一年(一七六一)		大運衝天	宗源院十四世
318	安永二年(一七三三)		大叔活聞	宗源院十五世
331	天明六年(一七六六)	再	大叔活聞	宗源院十五世
343	寛政十年(一七九八)		大忠良聞	宗源院十六世
355	文化七年(一八〇〇)		覚麟嶺宗	宗源院十七世
368	文政六年(一八三三)	再	覚麟嶺宗	宗源院十七世
381	天保七年(一八三六)		祥運萬瑞	宗源院十八世
391	弘化四年(一八四七)	再	祥運萬瑞	宗源院十八世

『普濟寺前任牒』について(川口)

404

文久元年(一八六一)

再

哲山鶴英

宗源院十九世

付記

『普濟寺前任牒』の閲覧、複写に便宜を与えていただいた普濟寺住職鶴見美登師、見海院住職清水芳俊師に厚くお礼を申し上げます。